

平成31年度当初予算における主要事業一覧

(単位：千円)

	所属		事業名称	事業内容	予算額
重点・継続	企画部	資産戦略課	2-1-8-1020504 広沢複合施設整備	・広沢複合施設整備事業	111,512
新規	子どもあしん部	ネウボラ課	4-1-1-1138001 母子保健	・和光市産後うつケア推進事業	1,252
重点・新規	子どもあしん部	保育施設課	3-2-3-1116030 民間保育所等基盤整備	・新設保育園の整備補助事業	24,000
重点・新規	建設部	道路安全課	8-1-3-1174001 道路整備	・東京オリンピック・パラリンピック競技会場へのアクセス環境整備	128,053
新規	建設部	道路安全課	8-1-2-1173001 道路補修	・谷戸橋耐震補強工事	100,000
新規	建設部	道路安全課	8-1-3-1174001 道路整備	・国際周期表年協賛事業	5,500
重点・新規	危機管理室		9-1-4-1192020 首都圏総合防災訓練（和光市会場）	・平成31年度埼玉県・和光市総合防災訓練	10,000
新規	教育委員会事務局	生涯学習課	10-4-1-1218008 午王山遺跡史跡整備	・午王山遺跡史跡整備事業	3,216
重点・継続	建設部	駅北口土地区画整理事務所	駅北口土地区画整理推進（駅北口土地区画整理事業特別会計）	・駅北口土地区画整理事業	934,362
継続	上下水道部	水道施設課	浄水場施設改良（水道事業会計）	・南浄水場第1・2配水池改修工事	146,610
重点・継続	上下水道部	下水道課	雨水整備（下水道事業会計）	・越戸川第1号雨水幹線整備工事	220,000

『広沢複合施設整備事業』

～ 広沢が変わる、和光が変わる ～

担当：資産戦略課

内線：2332

1 目的・背景

本事業は、「市民・行政・民間事業者 みんなでつくる 交流拠点」を基本理念に、将来にわたり適切な公共サービスの提供と持続可能な財政運営を両立させつつ、老朽化した児童センター、児童センタープール等を複合施設として広沢地区の新たな拠点整備を進め、民間事業者とのパートナーシップに基づき、一体的に価値の向上を図るものです。

2 事業概要

事業者：PFI和光市広沢株式会社

事業期間：事業契約締結日より2041年3月まで

開業時期：

東エリア（広沢学童クラブ及び防災備蓄倉庫） 2019年10月から

南エリア（保健センター） 2021年3月から

※児童発達支援センター、認定こども園については、本事業では敷地造成まで行い、別途運営会社が民設民営します。

北エリア（総合児童センター、市民プール及び民間収益施設（温浴施設等））

2022年1月から ※開業時期は予定



●イメージパース ※ 提案段階において作成したものであり、協議過程で変更する可能性があります。

3 当該年度予算額

111,512千円

『和光市産後うつケア推進事業』

～ 赤ちゃんの育児不安をひとりで抱え込まないために ～

担当：ネウボラ課 母子保健担当

内線：2193

1 目的・背景

和光市では妊娠期からの切れ目のない支援を目指して、平成26年度から保健、医療、福祉が一体的に提供される地域包括ケアシステムの一環として、わこう版ネウボラを実施してまいりました。妊娠届出時から全員と面談し、支援が必要な方には妊娠期から支援を開始しています。しかし、妊娠期には特に支援の必要がなかった方が、出産による体調の変化、育児負担や不安の増大、孤立化等の理由から産後うつを発症するケースもあり、産後においても支援が必要とされる方が多くいらっしゃいます。

そのため、生後4カ月までの全ての乳児のいる家庭を対象とした「こんにちは赤ちゃん訪問」において、産婦のメンタルヘルスや育児支援に関する質問票を活用することにより、支援の必要な家庭を早期かつ的確に把握し、重点的に支援を図ろうとするものです。

2 事業概要

生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を対象とした「こんにちは赤ちゃん訪問事業」において、原則全員に「子育てサポート確認シート」「産後の気分に関する質問シート」「赤ちゃんへの気持ちシート」による質問紙をご記入いただきます。そして、その内容について保健師・助産師等が丁寧に相談を受け、支援が必要な産婦については、早期に子育て世代包括支援センターの母子保健ケアマネジャー等と連携し、医療・福祉・保健が一体的に提供されるよう対応するものです。

産婦にとって面と向かって相談しにくい内容等が質問票に記入できることで、本人も気付いていなかった隠れたSOSが発信されるなどスクリーニングの精度が格段と向上し支援が必要な産婦に漏れなく適正な支援を提供することが可能となります。

**3 当該年度予算額** 1, 252千円

『新設保育園の整備補助事業』

～ 今年もやります待機児童対策！ ～

担当：保育施設課 施設整備担当

内線：2176

1 目的・背景

これまでも保育基盤の積極的整備を図ってきましたが、待機児童解消に向け、今年度も保育園を整備し保育事業の提供体制の充実を図ります。

2 事業概要

市内の保育所整備を推進するため、保育所の整備及び運営を行う事業者に対して、その整備費用の一部を補助します。

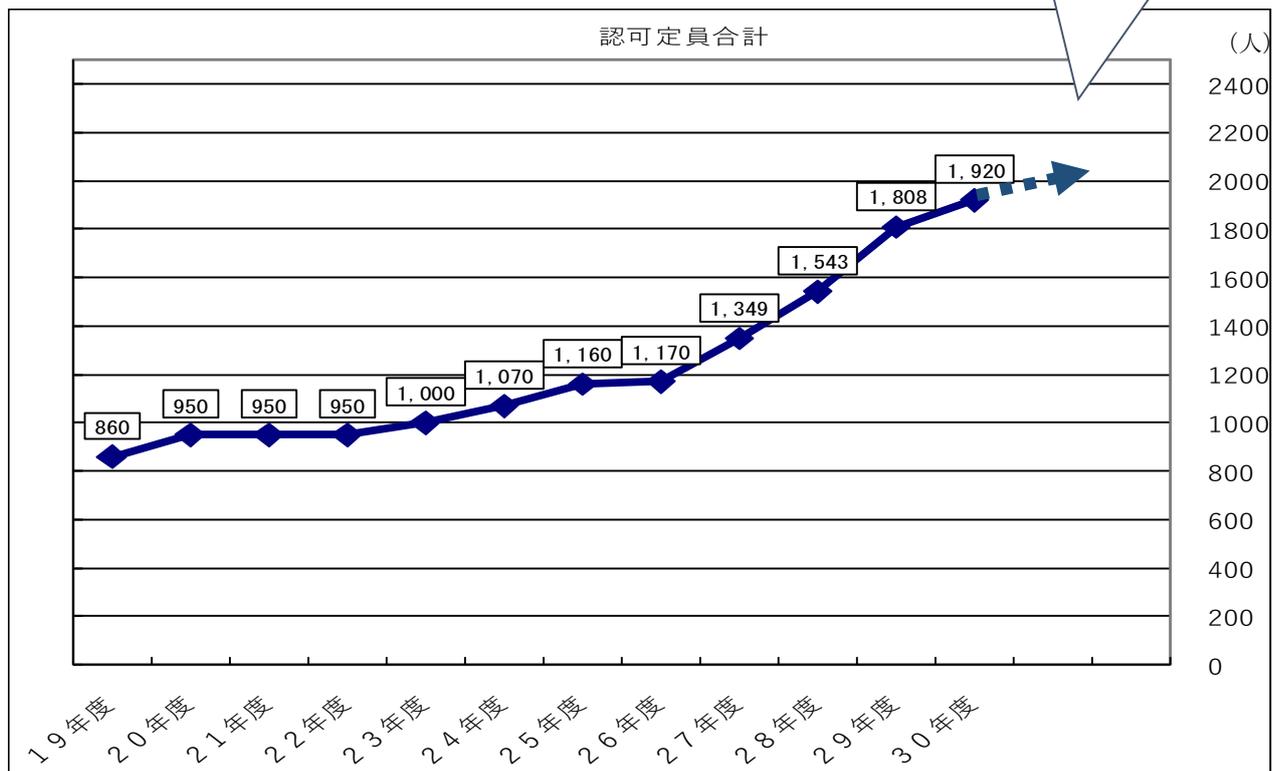
(対象予定施設数・規模) 1園 70～80人
(開所予定) 2020年4月



3 当該年度予算額 24,000千円

(参考) 市内認可保育施設の定員推移

本事業による
定員拡大数 70～80人



『東京オリンピック・パラリンピック競技会場へのアクセス環境整備』

～ 和光市駅からオリ・パラ会場へ GO!～

担当：道路安全課

内線：2239・2240

1 目的・背景

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、射撃競技会場である陸上自衛隊朝霞駐屯地への観客輸送については、和光市駅南口からシャトルバスが発着する計画となっています。

この輸送ルートとなる市道406号線および2002号線においては、従来から慢性的な交通渋滞や駅南口バス発着所の不足が発生していたことから、道路改良により、これらの課題を解消し、アクセスの円滑化を図ります。

2 事業概要

○市道406号線／国道254号の和光市駅（南）交差点～県道新座和光線との交差点
(和光市本町19番地付近)

- ・整備延長110m、道路幅員15m（現況）→18m（計画）
- ・和光市駅（南）交差点への左折レーンを設置

○市道2002号線／和光市駅南口駅前広場付近
(和光市丸山台1丁目1番地付近)

- ・整備延長200m、道路幅員16m（現況）
- ・バス発着所を2ヶ所設置



市道406号線



市道2002号線



3 当該年度予算額

128,053千円

『谷戸橋耐震補強工事』

～ 災害に強い道づくり ～

担当：道路安全課

内線：2239・2240

1 目的・背景

近年、首都直下地震などの切迫性が指摘されており、地震被害を軽減するため、速やかに橋りょうの耐震補強を行う必要があります。

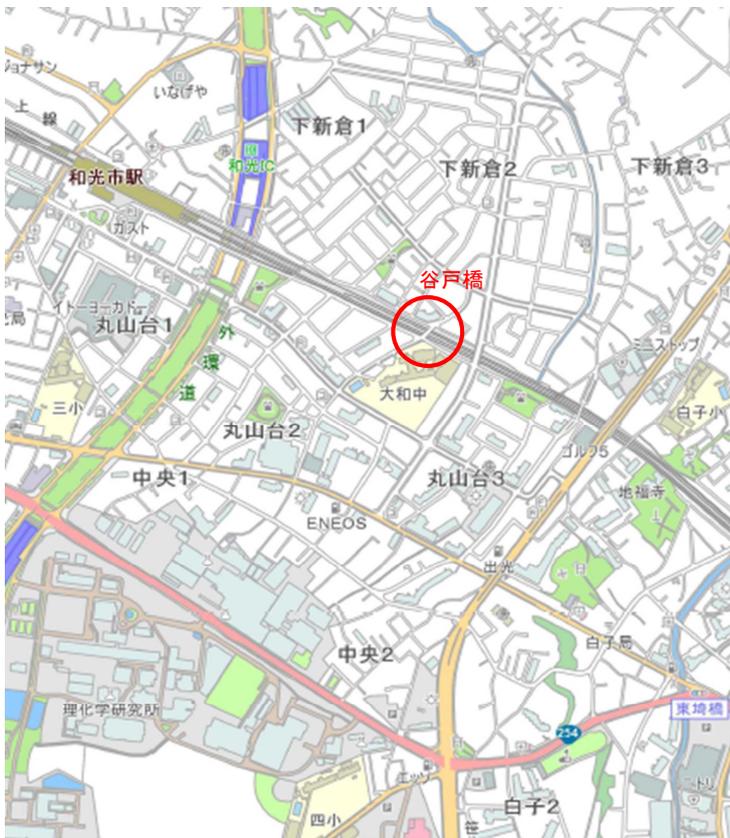
谷戸橋は、東武東上線及び東京メトロ有楽町線・副都心線に跨る道路橋であり、万一、大規模地震発生により倒壊した場合には社会的影響が大きいことから優先的に耐震補強工事を実施します。

2 事業概要

谷戸橋 和光市丸山台2丁目8番地内～和光市下新倉2丁目9番地内

橋長=24.3m 幅員=7.3m

震災時等に橋桁の落下を防ぐため、橋桁と橋台の接合部を拡幅する部材を設置し補強します。



3 当該年度予算額 100,000千円

『国際周期表年協賛事業』

～ 新元素発見のまち和光市 ニホニウム通り整備の総仕上げ ～

担当：道路安全課

内線：2231・2239

1 目的・背景

新元素ニホニウムは和光市内の理化学研究所で発見されました。この偉業を称え、和光市駅から理化学研究所に至る道路を「ニホニウム通り」と命名して2017年からクラウドファンディングを活用し、元素記号の路面板や元素周期表のモニュメント設置など景観に優れた道づくりを進めてきたところです。

2019年はメンデレーエフが周期律を発見して150周年に当たることから、国連とUNESCOによって「国際周期表年2019」が宣言され、我が国では日本化学会が組織する国際周期表年実行委員会により関連行事が開催されます。

この国際周期表年に合わせ、ニホニウム通り整備の総仕上げとして、日本化学会 国際周期表年実行委員会と連携し、国際周期表年協賛事業を実施します。

2 事業概要

○記念モニュメントの設置

- ・まちづくり寄付金を募集し、国際周期表年に因んだ記念モニュメントを設置

○完成記念イベントの開催

- ・元素記号の路面板118枚の完成記念イベント
(5月開催予定、イベント内容はニホニウム通りの散策、理化学研究所で「元素検定」開催・施設見学・記念講演を予定)
- ・国際周期表に因んだ記念モニュメントの完成記念イベント

○新元素発見のまち和光市のPR事業

- ・日本化学会 国際周期表年実行委員会のウェブサイト「私たちの元素-産学からのメッセージ」に「新元素発見のまち和光市」のPRを掲載



3 当該年度予算額

5,500千円(まちづくり寄付金活用予定)

『平成31年度埼玉県・和光市総合防災訓練』

～ 第40回九都県市合同防災訓練 ～

担当：危機管理室 防災担当

内線：2384

1 目的・背景

近年危惧されている首都直下型地震等の被害を最小限に抑えるため、毎年九都県市(埼玉県、東京都、神奈川県、千葉県、さいたま市、横浜市、川崎市、相模原市、千葉市)が相互に連携し、各主体が9箇所で同時期(9/1の防災の日前後)に防災体制の充実を図ることを目的とした大規模な合同防災訓練を実施します。

平成31年度は、埼玉県会場として和光市で開催します。

2 事業概要

(1) 日時及び会場

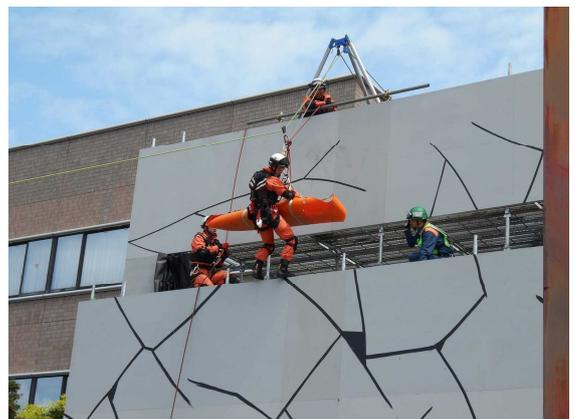
平成31年8月31日(土)

- ①避難所運営訓練 8:00～9:30 (指定避難所)
- ②機関係訓練 10:00～12:00 (市役所)
- ③防災フェア・BOSAI 競技大会 12:00～15:00 (樹林公園・総合体育館)

※この他にも市内各所で訓練が行われます。

(2) 訓練概要

訓練の主な内容としては、住民が実際に訓練を行う「住民系訓練」、消防、警察、自衛隊やライフライン関連企業など災害対応活動を行う機関を中心とした展示型の「機関係訓練」、防災についてさまざまな体験ができる「防災フェア」などの3つをテーマとした訓練が同時に和光市全体で開催される大規模な防災イベントとなっています。

**3 当該年度予算額 10,000千円**

『午王山遺跡史跡整備事業』

～ 埼玉県内初“弥生時代集落”としての国指定史跡を目指して ～

担当：生涯学習課

内線：2442

1 目的・背景

弥生時代の環濠集落遺跡として知られる午王山遺跡は、一部は和光市指定文化財として指定をしていますが学術上貴重な遺跡であることから、見識を有する方々にご意見を伺った上で、文化庁へ意見具申を行い、国指定史跡を目指します。

2 事業概要

午王山遺跡総括報告書策定委員会を開催し、総括報告書作成に係る指導及び助言などをいただき、『午王山遺跡総括報告書』を作成します。

『午王山遺跡総括報告書』及び午王山遺跡全体測量図、地権者の同意書など必要書類をとりまとめ、文化庁へ意見具申を行います。



3 当該年度予算額 3, 216千円

『駅北口土地区画整理事業』

～ 魅力ある快適なまちづくりへ ～

担当：駅北口土地区画整理事業事務所
内線：450-1602

1 目的・背景

本事業は、和光市駅北口に新たな駅前交通広場や道路、公園等の公共施設の整備改善及び宅地の利用の増進を図ることを目的とし、駅南口と併せた中心市街地として、計画的な市街地形成、交通の円滑化、安全で快適な居住空間の確保など、安心・安全なまちづくりを進めます。

2 事業概要

施 行 者 和光市

施行面積 11.3ha

総事業費 約109億6千万円

事業期間 平成20年度～平成34年度

平成31年度は、建物等の移転を進め、道路、宅地造成、ライフライン等の工事を行い、仮換地の使用収益開始を順次進めていきます。



3 当該年度予算額

934,362千円

『南浄水場第1・2配水池改修工事』

～ 未来に引き継ぐ 安全・安心な わこうの水道 ～

担当：水道施設課

内線：641・642

1 目的・背景

平成6年に南浄水場内に建設された既設配水池を適切に管理・更新し、安全で安定的な水の供給を行なうため、配水池の改修を実施します。

2 事業概要

工事名：南浄水場第1・2配水池改修工事

工事箇所：和光市南浄水場内

工事概要：配水池改修面積 10,771m²（高圧洗浄、壁面補修、内面塗装塗替え）

※平成30年度～平成31年度の継続事業で実施しています。



3 当該年度予算額

146,610千円

『越戸川第1号雨水幹線整備工事』

～ 見えない所で市民の安全を ～

担当：下水道課

内線：2252

1 目的・背景

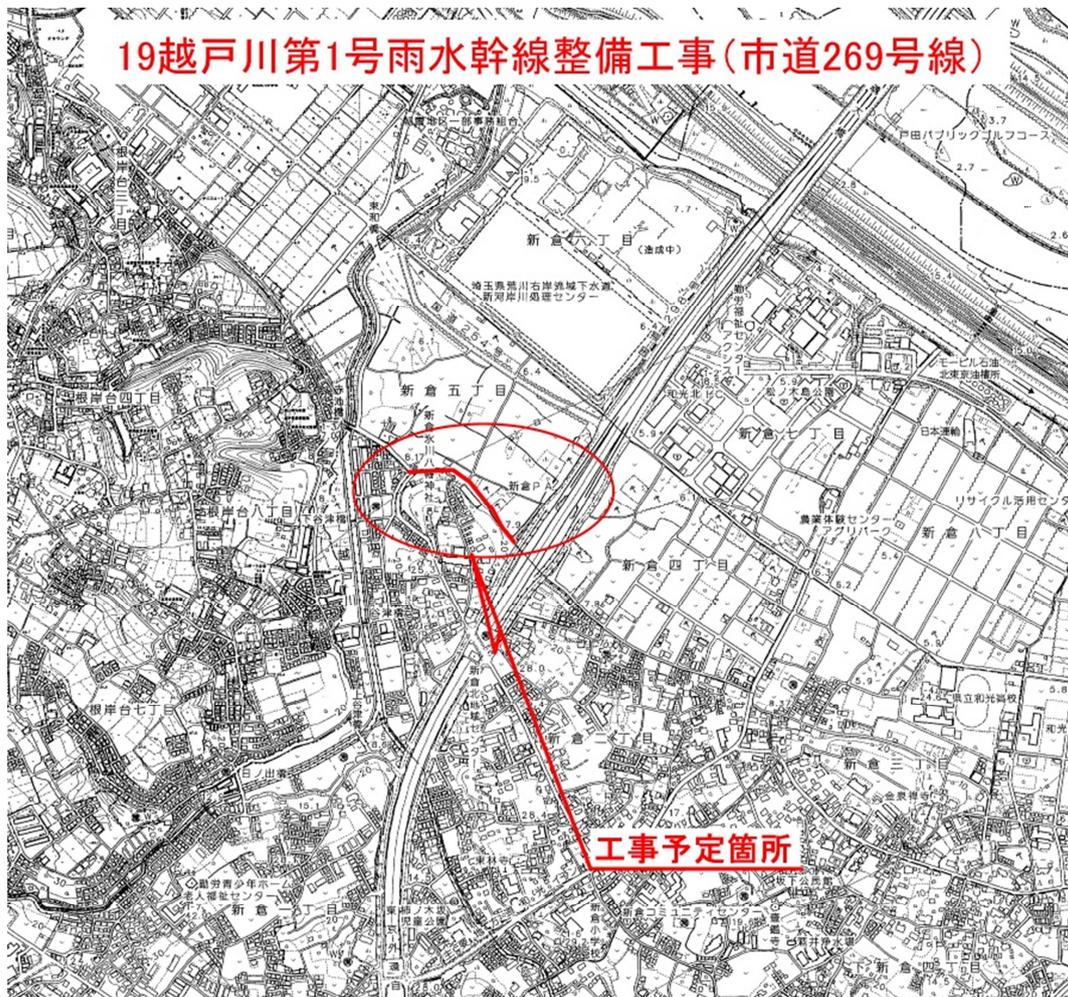
雨水幹線未整備箇所への排水機能を強化し、対象区域における住民が安心して暮らせるように雨水管の整備を実施します。

2 事業概要

工 事 名：19 越戸川第1号雨水幹線整備工事（市道269号線）

工事箇所：和光市新倉五丁目地内

工事概要：雨水管布設工 □2000×1200 函渠 施工延長 L=284m



3 当該年度予算額 220,000千円

4 今後の予定 平成31年度～平成32年度の継続事業として予定しています。
平成32年度分 535,040千円